かわごえ
議会だより

Kawagoe town council



No.190
令和8年11月1日発行
三重県川越町議会

令和８年９月定例会 / 子ども議会だより(中とじ)

令和7年度決算 …… 2･3
議会の要旨、あらまし …… 4･5
一般質問(6議員) …… 6~11
町の話題 他 ……12

令和7年度決算を認定！

令和７年度会計別決算状況

区分		歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計		104億1,329万6千円	101億4,674万1千円	2億6,655万5千円
特別会計	国民健康保険	13億620万2千円	12億4,386万6千円	6,233万6千円
	（事業勘定）	11億4,962万3千円	10億9,468万7千円	5,493万6千円
	（診療施設勘定）	1億5,657万9千円	1億4,917万9千円	740万円
	介護保険	9億4,661万7千円	9億2,039万9千円	2,621万8千円
	後期高齢者医療	2億2,698万3千円	2億2,206万3千円	492万円
合計		128億9,309万8千円	125億3,306万9千円	3億6,002万9千円

公営企業会計

		収入	支出	差引
水道事業	収益的収支	4億208万577円	3億4,844万7,830円	5,363万2,747円
	資本的収支	7,120万1,890円	1億2,201万8,560円	△5,081万6,670円
下水道事業	収益的収支	9億8,556万8,159円	9億7,305万2,034円	1,251万6,125円
	資本的収支	4億443万2,041円	5億6,321万2,695円	△1億5,878万654円

議会・議員スケジュール ※任意の活動も含みます

職務（○印　開催）	月 10	11	12
議会			○
全員協議会			○
議会運営委員会	○	○	
総務建設常任委員会		○	○
教育民生常任委員会	○	○	○
議会広報特別委員会	○		○
議員協議会	○	○	○
川越町戦没者追悼式		○	

職務（○印　開催）	月 10	11	12
議員研修	○		
環境クリーンセンター監査（早川）	○		
国民健康保険運営協議会委員（松岡、安藤）		○	
監査委員（寺本由）	○	○	○
川越町第11期高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画策定委員会（稲塚）		○	
社会福祉協議会視察研修（早川、稲塚）		○	
川越町子ども・子育て会議（稲塚）	○		

決算特別委員会Q&A

Q 内水氾濫について、その対策は。

A 国のガイドラインに基づき、降雨強度の想定を北部は70・1ミリ、南部は61・6ミリを64ミリに引き上げて想定していく。シミュレーションを行ったところ、雨水幹線は問題なく、個々の側溝については、現場で状況を観察してボトルネック等を取り除く対策を取る。

Q 診療施設勘定について、外来収入が33・3%減少している。具体的な対策、改善は。

A 予防接種、がん検診などいろんな事を診療所で受けられると案内している。予防接種の申し込みをインターネットで出来ないか検討している。

Q 所蔵古文書目録作成調査事業だが、講師謝礼も含めてであれば大変少ないのではないか。

A 県が出している数字を元に計算したが、提案があったので、もう少し検討していきたい。

Q 病児保育について、利用状況は。

A ほぼ毎日1日3名の利用枠で、ほぼ定員になるような状況である。

Q 奨学金の利用がゼロなのはなぜか。要件が厳しすぎるのか、PR不足なのか。

A ホームページで知らせていたが、上がってこなかった。

Q 今の時点で利用がゼロなのであれば、返済不要の奨学金の枠を増やしてもらってPRしてはどうか。

A 昨今の社会情勢の厳しさ等ありますので、一度考えたい。

令和７年度決算 身近な事業

■あいあいホール自主公演事業

事業費：22,321,082円

文化・芸術への理解を深め、豊かな町民文化づくりを図るため、多様なジャンルの自主公演や映画会、ピアノ公開試弾会といった自主事業を7回開催しました。

J-POP	カキンツハルカ　LIVE2026
演劇・ファミリー	「おかあさんといっしょ」ファンターネ！とあそぼ
落語	東西落語名人会 桂文珍＆桂宮治
クラッシック・J-POP	松下奈緒 20th ANNIVERSARY LIVE in 川越町
クラッシック・ファミリー	クラッシックで笑顔を創ろう！スギテツファミリーコンサート
その他	あいあい映画会「野生の島のロズ」
	ピアノ公開試弾会

■所蔵古文書目録作成事業

事業費：1,110,540円

○報償費：450,000円　○旅　費：33,300円
○需用費：579,510円　○役務費：47,730円

高松地区の寄贈された内田家文書、南内田家文書、朝明郡高松村文書（平成10年に古書店より購入）を調査し、報告書にまとめ行った事業。調査は令和5年8月から始まった。全体資料数は2,200点余り。調査は、1点1点埃や虫損状況を確認して、番号を付け封筒に入れ、必要な資料には枝番号を付けて、全ての資料を写真撮影、番号順に段ボール箱に収納、防虫剤投入と大変な作業です。おかげで川越町の貴重な歴史を後世に伝えていくことができます。





■妊婦のための支援給付

事業費：15,150,000円

妊娠時から出産・育児等の見通しを持ち、安心して子育てができるよう切れ目のない支援を行っています。また、妊娠届出後及び赤ちゃん訪問後に給付金(5万円ずつ)を支給し、経済的支援を実施しています。生後4か月頃までの赤ちゃんのいる全ての家庭を保健師や助産師が訪問し、育児や日常生活についての相談に応じ、利用できる制度やサービスを紹介しています。

令和７年度給付数

妊娠届出後　　162件
赤ちゃん訪問後　141件



■小型動力ポンプ更新事業

事業費：3,938,000円

川越町消防団が運用する小型の消防ポンプは配備から20年以上が経過し、老朽化に伴う不具合が増加していることから、計11台あるポンプを順次更新していきます。令和7年度は第1機動隊（本部）と第3分団（高松地区）の計2台の消防ポンプを更新した。更新に当たっては、石油貯蔵施設立地対策等交付金事業を活用し、国から2,815,000円の交付を受けました。



第３回　９月定例会

令和８年第３回定例会は、９月３日から18日までの16日間の会期で行われた。初日は、６人の議員が町長、教育長に対して一般質問を行い、続いて町長より議案14件の提案があり、審議後、２件を原案可決、同意した。議案12件は、各委員会に付託され、審査することとなった。

最終日には、各委員会に付託された案件12件及び追加提案された議案１件を全て原案可決、認定、同意した。

議案のあらまし（全会一致）

※付託先欄　㊐…総務建設常任委員会　㊒…教育民生常任委員会　㊓…決算特別委員会　即…本会議即決

区分	議案番号	議案名／あらまし	付託先	議決結果
令和8年度補正予算	議案第44号	**一般会計補正予算（第２号）** 4,570万3千円を追加し、予算総額を148億9,649万5千円とする。	㊐・㊒	可決
	議案第45号	**介護保険特別会計補正予算（第１号）** 107万3千円を追加し、予算総額を9億4,167万3千円とする。	㊒	可決
	議案第46号	**下水道事業会計補正予算（第１号）** 資本的収入について8万6千円を増額し、収入の総額を1億3,393万7千円とする。	㊐	可決
令和7年度決算認定	議案第47号	**一般会計歳入歳出決算認定について** 歳入決算額　104億1,329万6,097円 歳出決算額　101億4,674万560円 歳入歳出差引残額　2億6,655万5,537円	㊓	認定
	議案第48号	**国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について** 〔事業勘定〕／〔診療施設勘定〕 歳入決算額　11億4,962万2,483円／1億5,657万9,410円 歳出決算額　10億9,468万6,894円／1億4,917万9,306円 歳入歳出差引残額　5,493万5,589円／740万104円	㊓	認定
	議案第49号	**介護保険特別会計歳入歳出決算認定について** 歳入決算額　9億4,661万7,295円 歳出決算額　9億2,039万9,382円 歳入歳出差引残額　2,621万7,913円	㊓	認定
	議案第50号	**後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について** 歳入決算額　2億2,698万3,174円 歳出決算額　2億2,206万2,774円 歳入歳出差引残額　492万400円	㊓	認定

区分	議案番号	議案名／あらまし	付託先	議決結果
令和7年度決算認定	議案第51号	**水道事業会計利益処分及び決算認定について** 〔収益的収支〕／〔資本的収支〕 収入額　4億208万577円／7,120万1,890円 支出額　3億4,844万7,830円／1億2,201万8,560円 差引残額　5,363万2,747円／△5,081万6,670円	㊓	認定
	議案第52号	**下水道事業会計利益処分及び決算認定について** 〔収益的収支〕／〔資本的収支〕 収入額　9億8,556万8,159円／4億443万2,041円 支出額　9億7,305万2,034円／5億6,321万2,695円 差引残額　1,251万6,125円／△1億5,878万654円	㊓	認定
条例改正等	議案第53号	**職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について** 関係法令の改正に伴い当該条例の改正を行うもの。	㊐	可決
	議案第54号	**川越町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について** 関係法令の改正に伴い当該条例の改正を行うもの。	㊒	可決
その他	議案第42号	**教育委員会委員の任命について【任期：令和8年10月1日から令和12年9月30日まで】** 寺本一彦（豊田一色）	即	同意
	議案第43号	**動産の取得について** 川越中学校調理場における什器及び調理器具一式を購入するもの。	即	可決
	議案第55号	**三重県三重郡老人福祉施設組合規約の変更に関する協議について** 関係する地方公共団体と協議するため、議会の議決を求めるもの。	㊒	可決
	議案第56号	**教育委員会教育長の任命について【任期：令和8年10月19日から令和11年10月18日まで】** 内村信彦（四日市市浮橋）	即	同意

常任委員会Q&A

◆教育民生常任委員会

◎議案第44号　令和8年度川越町一般会計補正予算（第2号）

Q 障がい児等の実態調査は民生委員で行うのか。

A 調査員については、国の調査員の専任基準で、地域の実情に精通する適切な方を調査委員に任命することになっている。調査員の任命はこれからだが、今のところ調査に精通する民生委員等も含めて選定を行いたい。

Q 中学校仮設校舎再延長リースはいつまでの延長契約なのか。

A 現在の仮設校舎のリースは令和９年１月までとなっており、その後、解体工事を進めていく計画になっていたが、新校舎の工期延長に伴い、令和９年４月まで延長するという変更契約を想定している。

Q 仮設校舎の解体費は、最初の契約の中に入っているものではなく追加したものなのか。

A 当初の契約に入っているが、延長に伴い工事、リースが全て後ろにずれたため予算の組み替えになった。

町業務及び学校における生成AIの活用状況は



安藤邦晃 議員

▼動画はこちら

行政向け生成AIを本格的に導入した（町長）

問 業務での生成AI導入・活用状況は

答 町長

政策立案や文書作成等、行政向け生成AIを導入し、国や県からの膨大な通知や通知等の要約、議事録作成などにも活用している。

問 生成AI活用による業務時間削減や業務効率化の効果は。

答 町長

一人当たり月4・97時間削減できた。

問 個人情報や情報漏洩防止等の対策は。

答 町長

「川越町生成AIシステム利用ガイドライン」を策定している。

問 町民サービス分野での活用は。

答 町長

現段階では、24時間対応の相談等に対応できるAIチャットボットや多言語サービス、過去の災害履歴・ハザードマップを組み合わせた防災情報の発信等の調査・検討を行っている。

問 小中学校において、児童生徒や教職員の利用状況は。

答 教育長

小学校は、利用の際のルール・マナーを作成し、児童・保護者に周知し利用している。中学校では授業で使用していないが、家庭学習で利用している。教職員はリスクにも十分理解した上で、教育の質の向上や業務の効率化に繋げるべく利用している。

こども誰でも通園制度実施後の状況は

現在の認定数は23人（町長）

問 これまでの利用状況は。

答 町長

南部保育所で1日につき3人の利用定員体制で実施しており、利用するには通園制度認定申請を受ける必要があり、現在の認定数は23人、利用人数は、これまで2人（町内1人、町外1人）である。

問 運営に関して課題等はあるか。

答 町長

「保育人材不足」の中で、待機児童の解消に努めながら、こども誰でも通園制度を同時進行で実施していくには保育士確保が一番の課題である。

再 南部保育所以外の保育所での実施を考えているか。

答 子ども家庭課長

当新田地区に10月、小規模保育所の開所予定があり、実施に向け協議を進めている。また、川越幼稚園が認定こども園へ移行した際、ニーズを把握したうえ実施に向け検討していきたい。



南部保育所

避難所となる学校体育館等への空調設備に対する当町の考えは



早川茂樹 議員

▼動画はこちら

体育館の空調設備を早急な整備が図れるよう前向きに検討していく（教育長）

問 真夏に災害が起こった場合に備え、避難所となる学校体育館等に空調設備の整備を進め、被災した皆様が安心して避難生活を送ることができる環境をどう整えていくのか。

答 教育長

真夏に起こる災害時の避難所として、また、平時にも児童生徒が充実した学校生活が送ることができるよう、体育館の空調設備を早急な整備が図れるよう前向きに検討していく。

再 具体的にどのような空調設備を想定されているのか。

答 学校教育課長

空調設備には電気で動かす空調方式とガスで動かす空調方式がある。それぞれメリット、デメリットがあることから、どの方式が当町にとって最適かを近隣市町の状況等も参考にしながら検討をしている。

再 空調設備と非常用電源というのはセットである。災害時に電源装置として、自家用発電や非常用電源の確保をどう考えるか。

答 学校教育課長

電気復旧までの応急策として可搬式発電機において空調を運用など、停電対策の在り方についても検討していく。

再 避難所における感染症及び食中毒の発生を防ぐために、具体的にどのような対策を想定しているのか。

答 健康推進課長

衛生資機材の適切な配備と、避難所開設時の迅速な動線の確保。また、発熱者等を早期に発見、隔離するためのマニュアルの浸透、隔離スペースの設営手順の習得を図る。そして、安全な食品の提供と取り扱いの徹底を行う。



自転車ヘルメット着用の習慣化に向けた取組についての考えは

子ども達が自らの命を守る行動がとれるよう交通安全教育の充実には努める（教育長）

問 小学校低学年などの早い段階からヘルメット着用を含めた交通安全教育を行い、子どもたちの安全な自転車利用を習慣化していくことについて、当町の考えは。

答 教育長

子どもたちが自らの命を守る責任ある行動が取れるよう交通安全教育の充実に努める。

再 ヘルメットの所有と交通安全教室はセットで行うべきではないか。

答 学校教育課長

子どもの成長スピードには個人差があることや、各家庭で使用状況も異なるため、入学時において一律に全ての家庭に購入をお願いすることは現状では難しいと考えている。



「自らの命は自らが守る」意識を高める避難訓練を!



稲塚利夫議員

▼動画はこちら

より実効性を高める取り組みに注力する(町長)

問 今年6月の県公表「三重県南海トラフ地震被害想定」によれば、当町では津波や液状化により亡くなる人や家屋の全壊・焼失数が前回想定(平成26年)より大幅に増えている。要配慮者を含め人的被害の拡大を防ぐ町の施策は。

答 町長

町内全地区、全対象者に地区防災計画、個別避難計画の作成を働きかけ、町、住民、民間事業者等が連携・協働し、より安全な避難を促す実践的な施策が展開できるよう努める。



令和7年度川越町総合防災訓練の様子

再 今後、地区別等でより詳細なリスク評価を行う「川越町被害想定調査」を実施し、その結果を町の地域防災計画や津波避難計画、地区防災計画などに反映すべきでは。

答 防災安全課長

極めて有効な取組であり、他自治体の取り組みを調査研究し知見を深めたい。

問 三泗地区1市3町の広域避難に関する会議で検討されている受入れ可能人数は1市3町全体で3千7百人ほどだが、避難所や避難場所の再考が必要では。

答 防災安全課長

当協議会で実効性のある広域避難体制の構築に向け関係市町と粘り強く協議・調整を進める。

再 今回の被害想定で歩行避難速度が前回より遅くなると見直されたが、津波浸水深が30㎝に達するまでに避難施設に到達できるよう避難計画を見直すべきでは。

答 防災安全課長

歩行距離の変動や地域の状況をしっかりと分析し、今後避難施設や避難計画そのものを見直す必要性について慎重かつ多角的に検証したい。

問 町内や隣接市町内の民間事業所と「災害時における避難場所の使用に関する協定」の締結を推進し、町と地区が連携し、協定締結民間事業所との避難訓練を定期的に実施すべきでは。

答 町長

災害時に有効活用できる施設があれば協定に向け働きかける。

協定締結民間事業所と町、地域がしっかりと連携し、要配慮者も参加しやすい工夫を取入れ、自助の意識を一層高める訓練を推進する。

問 介護保険事業所や障害者福祉施設と町の連携した避難の取組状況は。

答 町長

今回の被害想定等を関係事業所と共有し、迅速な避難に向け必要な見直しを働きかけると共に、福祉施設等と連携し、実際の災害時に機能する避難・支援体制の充実に引き続き取組む。

【質問者の思い】

県は今年の南海トラフ地震被害想定で、これまでの想定より津波が短時間で到達し、当町は津波や液状化等により県北中部では木曽岬町に次いで人命や建物に甚大な被害が発生するとしています。

人的被害を小さくするには、住民の防災意識や避難意識を高め、発災時にすぐに避難する人の割合を増やす取組みが重要と考えます。



起震車による地震体験

中学校における給食費の無償化を実施する考えは



寺本清春議員

▼動画はこちら

令和9年4月新校舎開校に合わせて給食費無償化を実施する(町長)

問 国においては「学校給食費の抜本的な負担軽減」に基づく補助金が制度化され、この制度を活用し、今年度から小学校給食費の無償化がスタート。

また、社会情勢等に目を向けると、物価の上昇にも歯止めがかからず、町民の生活を圧迫している現状が続いている。

中学校給食費無償化に対する国の制度化が進まない中、近隣の市町の動向に合わせることなく、令和9年4月から中学校新校舎での自校給食がスタートするこのタイミングで給食費の無償化を実施する考えは。

答 町長

現在、中学校の給食は、平成23年よりデリバリー給食と、家庭でのお弁当給食を併用している。

現在建設中の校舎では、完全給食として自校給食を実施していく事になっている。

小学校給食については、国において補助金が制度化され、当町においてもこの制度を活用して今年度4月より無償化を実施した。

今般社会情勢が大きく変化する中で、物価の上昇に歯止めがかからない状況があり、育ち盛りの中学生を抱える家庭の食費の負担を少しでも軽減する必要性は十分承知している。

当町としての中学校給食費の無償化については、令和9年4月に新校舎が開校となり、自校給食が開始するタイミングで、無償化を実施する。

ただし、中東情勢等による建築資材の供給不足などの諸般の事情により、工期の遅れなどの場合においては、無償化の開始時期についても、臨機応変に対応する。

【質問者の思い】

今回、城田町長から令和9年4月の中学校、新校舎開校に合わせて、給食費の無償化を実施すると、明確な答弁をいただいたことを高く評価するものです。

子供たちの健やかな成長と、子育て世帯のさらなる負担軽減につながる、政策を積極的に進めていただくことを期待します。





中学校新校舎イメージ図

みえ子ども・子育て応援総合補助金の利用促進は



寺本由美 議員

▼動画はこちら

独自事業の企画・検討を積極的に取り組む（町長）

問 地域の実情や社会資源に合わせ、工夫を凝らし実施する独自事業に対し、県内の子ども・子育て支援の充実を図る補助金制度を当町が利用した事業と今後の独自事業の考えは。

答 町長

子ども・子育てに関わる施策を各課横断的に採択し、子ども・子育て家庭への持続的な支援効果が見込まれるものを申請してきた。

これまでは学童保育所のネット環境整備や認可外保育施設等利用者の負担軽減、ひとり親家庭の高校生等通学費援護金の拡充等を実施した。今年度は高校生等通学費の更なる拡充、私立こども園等の保育士等就労奨励金支給支援事業と放課後子ども事業の新規開設に採択を受けた。

今後は現場からの声を的確に捉え、子どもたちの健やかな育ち・仕事と子育てを両立しやすい環境づくりの更なる充実に向けて取り組む。

再 具体的に独自事業の検討は。

答 子ども家庭課長

令和10年4月からの幼稚園こども園化に向けた整備。子どもの安全確保の観点から保育所の暑熱対策や町の読書活動を一層推進するため、保育所等の絵本の充実などを検討している。

学校薬剤師の業務内容は

連携を取り健全な学校保健の維持・推進に努める（教育長）

問 小中学校には学校保健安全法に基づき、学校薬剤師が配置されている。学校での薬の専門家の配置は大切な業務であり、健全な学校保健の維持・推進は発育・発達の重要な時期にある児童生徒が健全な生活・学習を営むことができると考える。

学校薬剤師の学校での具体的業務は。

答 教育長

環境衛生面で、①教室等の清潔な外気の換気や保温、②採光や照明、③飲料水、④プール等の水質及び施設・設備に関する4つの検査。また、子どもたちに薬物乱用防止教室。先生方に緊急時の薬剤の使い方や養護教諭の相談にのるなど実施している。

問 指導や改善を受けたことや学校薬剤師に期待することは。

答 教育長

学校のプール施設の衛生面の指導や残留塩素の管理の重要性を受けたが、すぐに改善を行うよう心がけた。また、不測の事態に陥った際にも臨機応変に対応するため、常に連携を取りながら、健全な学校保健の維持・推進に努める。

再 検査頻度は。

答 学校教育課長

昨年度南北の小学校では、各4つの検査を年間1回ずつ実施。中学校は水泳実施がなかったため、水泳プール水質検査以外の検査を年間1回ずつ実施。

再 飲料水検査も年1回だが、夏休みの長期休暇明けの対応は。

答 学校教育課長

養護教諭が各学校で全部の蛇口を開けて、水を長時間流し、詰まっている水をきれいにして対応。

スポーツ防災を実施する考えは



柳川平和 議員

▼動画はこちら

町が行うその他の運動イベントなどにおいても関係団体と検討する（教育長）

防災という言葉はある意味マンネリ化している。そして日常性バイアスに陥っている。

そこでこうした認識を打開して防災意識を高めるために「スポーツ防災」を取り入れたらどうか。

スポーツ防災は聞き慣れない言葉だが、災害の時に必要な知識や体力、判断力をスポーツの楽しさ、運動、競争力、協力といった要素を取り入れて体験、習得しようという取り組みだ。

防災教育のハードルを下げて、災害時に避難や救助ができる健康体や身体能力、行動力、体力などを平常時からトレーニングを通じて身につけて、防災意識、技術を高めようというもの。そこで伺う。

問 こうした取り組み、事業を実施する考えは。

答 教育長

防災訓練や避難訓練を「やらされるもの」から「進んでやるもの」にしていくためには、いろんな角度から検討し実施していく必要があると思われる。そのひとつとしてスポーツ防災は、やらされる感が薄れると同時に主に有事の際には大変に役立つのではないかと考える。当町においても令和元年度の町民運動会の競技の中に、土のう袋を二輪車に載せて運ぶ一輪車リレーを初めて取り入れ、参加者に喜んでもらった。

現在、防災ウオーキングの開催を検討している。

また健康推進課で実施している百歳体操や各地区で開催しているパワーステーションなどは日常生活支援と災害時の避難する際の体力アップも兼ねている。

町が行うその他の運動イベントなどにおいても、防災的な要素を取り入れることができないかを関係団体と検討していく。

答 生涯学習課長

まだ国から詳細は来ていない。今後、動向や情報に注視していきたい。

再 令和7年9月にスポーツ庁からスポーツを通じた防災教育推進モデル構築事業の委託が出た。これ以降何か通達は来ているか。

再 地区の防災訓練の中にスポーツ防災的な消火器リレー、担架搬送レース、バケツリレー、防災クイズラリーなどを取り入れてはどうか。

答 防災安全課長

今後は防災訓練等にもスポーツ防災を取り入れていくよう周知、推奨していきたい。推進にあたっては、スポーツ振興を担う教育委員会をはじめとする関係各課や関係機関とも連携し、協議を重ね、取り組みやすい環境作りに努めていく。こうした取り組みにより訓練に参加する楽しさや間口を広げ、地域全体の防災力の質と効果を一層高めていきたいと考えている。









スポーツ防災の事例

【質問者の思い】
防災という言葉がマンネリ化し日常性バイアスがまん延している中で、趣向を変えて切り口を変えて違った観点から防災意識の向上を図っていきたい。

町の話題

川越排水機場

昨今、異常気象による豪雨が多発し、各地で甚大な被害が発生しています。

今回は、自然の脅威から暮らしを守る川越排水機場についてご紹介いたします。排水機場とは、自然に水が流れない低地の水を強制的にポンプで排出する施設です。川越排水機場は、昭和63年に稼働を開始して以来、浸水から私たちの暮らしを守ってきました。



川越排水機場には5台のポンプが設置されており、降雨の状況に応じ必要な台数を稼働させており、排水量は最大で毎秒36立方メートルとなります。この施設はポンプ以外にも、砂を沈殿させる沈砂池、流れ着いたゴミを取り除く除塵機、安全に放流するための放流渠、水の出口に設置されている放流ゲート、そしてこれらを制御等運転・管理するポンプ棟で構成されています。そして、この川越排水機場は町からの委託により、専門的知識や技術を有した事業者が、24時間体制で運転しています。

稼働開始してから40年近くになりますが、今後も安定した稼働ができるよう維持管理を着実に進めていただきたいと思います。

私たちの生活を支えるこの排水機場への関心を深めるきっかけとなれば幸いです。

片山 庄平(記)

【川越町議会の取り組み】

私たち川越町議会は、この数年、町民の皆さまに議会をより身近に感じていただくため、様々な活動に取り組んできました。

子ども議会の開催をはじめ、区長会、商工会、町子連の皆さまとの意見交換会を実施したほか、議会傍聴のポスターを親しみやすいデザインで広報し、傍聴者向けの託児サービスも新たに始めました。このように、皆さまに議会をもっと身近に感じていただけるよう、新しいチャレンジを重ねております。

こうした活動の背景にあるのは、全国的な投票率の低下や無投票当選の増加、そして深刻化する議員のなり手不足に対する強い危機感です。

議会の魅力を町民の皆さまにもっと伝えていく必要があると考えており、その一環として「議員報酬の見直し」についても取り組んでいます。これは単に報酬の額の多寡ではなく、議員の活動実態に即した適切な報酬額とは何かを追求するものです。その過程で、町民の皆さまから広くご意見をいただく機会も設けたいと考えております。

川越町議会は、これからも皆さまに身近に感じてもらえる議会を目指し、チャレンジを続けていきます。

川越町議会 議長　森　英郎(記)

お知らせ　令和8年 第4回 定例会予定

日	月	火	水	木	金	土
11/29	30	12/1	2	3	4 本会議(開会)	5
6	7	8	9 総務建設常任委員会	10 教育民生常任委員会	11	12
13	14	15	16	17 本会議(閉会)	18	19

議会を傍聴してみませんか。傍聴することで町政への知識を深め、町議会の活動を知ることができます。また、本会議当日は、役場1階ロビーのテレビで、議会の模様をライブ配信しています。本会議(開会)の日には託児を実施しています。事前予約が必要ですので、11月27日までにこちらのQRコードからお申込みください。

編集後記

今年も残すところ2ヶ月余りとなりました。年齢を重ねると時間の経過が早く感じられます。これは科学的に実証されているようです。

高齢になると物事を行うのに動作が遅くなる。若い頃は30分で出来た事が、高齢になると1時間かかる。だから1日が早く感じられてくる。結果的に1年が短くなる、ということらしい。

タイムイズマネーじゃないけど、高齢者にとっては特に時間を大切にしていきたいですね。

柳川 平和(記)

発行　三重県川越町議会　〒510-8588　三重県三重郡川越町大字豊田一色280
編集　議会広報特別委員会　TEL059-366-7150　FAX059-366-2221
Eメール　k-gikai@town.kawagoe.mie.jp
ホームページ　https://www.town.kawagoe.mie.jp/



かわごえ子ども議会だより

令和8年8月7日

子ども議会一般質問

川越南小学校・川越北小学校の児童12名が、川越町役場を訪問し議会を体験。
町議会議員とともに「子ども議会」を開催しました。

中川　晴喜 議員　阿竹　莉子 議員 …2
竹田　光希 議員　服部　雅宗 議員 …3
内田　耀万 議員　川上　　葵 議員 …4
奥村　莉子 議員　儀賀　光治 議員 …5
加藤ひなこ 議員　伊藤　慶亮 議員 …6
小川　友良 議員　後藤　錦侍 議員 …7
こども議会日程・あとがき …8



南小学校6年A組
中川　晴喜 議員

空き家を有効活用して、子どもたちが勉強で集まれる場所をつくる考えは

問　空き家などを有効利用して活用できるのであれば、自分たちで部屋の管理をして、勉強する時間と遊ぶ時間を決められるようにして、大人の監視を受けないようにしたい。エアコンや洋式のトイレもつけてほしい。みんなで集まると一人で独りぼっちの留守番をする人もいなくなる。みんなで勉強して、わからない場所を教え合ったりもできる。子ども同士で悩み事を相談できる。学校と家のほかに第3の場所があれば追いつめられたときの心の支えにもなる。いじめの相談も第3の場所だったらできると思う。

答　空き家をきれいに直して使うことはとてもすばらしいアイデアです。しかし空き家とはいえ、それぞれに所有者の方がおり、勝手に使用することはできません。仮に所有者の方の許可をもらったとしても、エアコンやトイレを新しくして安全に使えるようにするには、たくさんのお金がかかります。誰かがけがをしたときや、何かトラブルが起きたときに、子どもたちだけで解決するのは難しいため、子どもたちの安全を守るために、どうしても大人の見守りが必要です。川越町では、こどもの居場所づくり支援事業という仕組みを用意しています。



町全体の祭りを増やす考えは

問　一地区ごとの祭りはあるが、町全体での祭りが少ないので、もっと多くしてほしいが、町の考えは

答　当町では川越ふれあい祭りを開催しています。当日は飲食店や体験型までたくさんのブースが出店されているほか、各サークルの作品展や舞台発表などが行われて、小さなお子さんからご高齢の方まで笑顔で楽しく過ごしています。また町民運動会を開催して、毎年たくさんの方々が参加され、交流を深めています。



南小学校6年A組
阿竹　莉子 議員

公園を定期的に掃除するボランティアを募集する考えはありますか

問　町内の公園にごみが至るところに落ちていて、踏んで、滑ってしまったことがあるので、定期的に掃除をする人を募集する考えはありますか。

答　川越町には、役場や自治会が整備しました都市公園や子ども広場、そして、企業が整備し、維持管理している川越緑地公園があります。ごく一部の公園利用者のマナー違反によるポイ捨てごみを含めて、子ども広場など公園の清掃活動等の維持管理については、町民の皆さんと役場が役割分担をして、各自治会を中心とした地域の皆さんが、行っています。

ボランティア活動というのは、地域のために何か役に立ちたいという皆さんの自発的な思いの方々が集まり、主体的に活動していくものです。まずは、自分たちが出したごみは必ず持ち帰る、ごみを捨てないように友達同士で声を掛け合うなど、小さなことでも立派な活動だと思います。

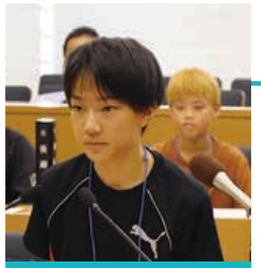


学校の自転車置場を大きくする考えはありますか また、交差点や狭い歩道にガードレールを設置する考えはありますか

問　遊びに来ていると、自転車置場が狭く、置きづらいので、自転車置場を大きくする考えはありますか。また、学校へ行くときに、歩道が狭いところがあるので、ガードレールを設置する考えはありますか。

答　現在の南小学校の自転車置場は、プールや南校舎、体育倉庫の周辺に置くようになっています。自転車置場を広くするためには、学校の敷地や施設の使い方なども検討しなければいけないため、すぐに広くすることは難しい状況です。しかし、自転車の置き方を工夫したり、改善する方法がないかを検討していきます。続いて、通学路にガードレールですが、町内の道路は狭い道路が多く、民家も立ち並んでおり、こういった道路にガードレールを設置すると、車の通行や擦れ違いや、民家からの出入りが不便になったりする場合があり、ガードレールの整備ができないのが現状です。

ガードレールに代わる交通安全対策ができるか、検討していきたい。



北小学校6年2組
竹田　光希 議員

通学路の途中にトイレのある休憩所を作れないか

問　亀須や亀崎の人たちは、学校への道のりが長く、夏の猛暑も相まってとても大変です。通学路の途中にクーリングスポットも無いので、空き地などの土地を借り、休憩所を建て、その中に男女差別をなくすため、どちらも黒色など同じ色のトイレを造ったらどうですか。

答　学校では下校前に児童の皆さんの水筒へ水道水を補給する指導をしています。また、子ども110番の家に熱中症の危険を感じた際の避難場所、休憩場所としての協力依頼や、町内の公共施設以外に、マックスバリュサンリバー店やカインズみえ川越インター店などにもクーリングシェルターとしての協力をお願いしています。新たな休憩所を建設するのではなく、現在ある施設を有効に利用しながら、児童一人ひとりが暑さ対策について主体的に考え、適切に行動できる力を身につけられるようにしていきたい。



休憩所を中心にごみ拾いボランティア活動の考えは

問　通学途中にごみが落ちていることがあり、休憩所を中心に、ごみ拾いボランティアクラブ活動を行うことは、ごみのないきれいなまちづくりにもつながると思うが、こうした取組を進めることをどのように考えてみえますか。

答　現在、各小学校では、年に数回、児童が興味や関心に応じて活動するクラブ活動を実施しています。その中で、ご提案のようなボランティアクラブをつくることも可能ではないでしょうか。また、学校のクラブ活動とは別に、地域や有志の仲間と共にごみ拾いなどのボランティア活動を行うこともできますので、新たにそのような活動を立ち上げることも可能と考えています。



北小学校6年2組
服部　雅宗 議員

川越町緑地公園に堀や柵を建てる考えは

問　僕は緑地公園の道路をたまに通りますが、その時によくボールが飛んでくる。危ないので公園に堀や柵を設置した方が良いと思うがどうですか。

答　川越緑地公園や屋内プールはJERA川越火力発電所が設置しています。(現在)公園に設置されているバスケットゴールは、子ども議会で川越北小学校の先輩の意見で設置されたものです。

管理者に話をしたら、塀や柵、フェンスを設置するとなると、高さや設置範囲、多額の費用が必要になるので検討する時間をほしいということでした。



給食容器を1階に運ぶときに学校のエレベーターを利用できないか

問　今は、給食の食器を階段で運んでいますが、ケースで前の階段が見えなくなって、踏み外して大けがをする危険性があります。危ないのでエレベーターを使えるようにできませんか？

答　エレベーターは給食時におかずが入った大きなワゴンを上の階に上げたり、下に下げたりしています。大きなワゴン以外にもご飯や牛乳などもエレベーターを利用しています。エレベーターはこれら以外にも緊急時の際や状況に応じて使用することがあります。そうした必要なときのために開けておいてほしいと思っています。階段を降りる行為は友達と協力し合う、道を譲り合うなどを経験して、心の成長に繋がっていくと思います。十分に気をつけながら階段を降りてほしいです。

川越中学校前交差点の信号の時間調整は出来ないか



北小学校6年3組
内田　耀万 議員

問 豊田一色公民館から役場に行くのに信号待ちで2分ぐらい待たされます。待ち時間を短く出来ませんか。

答 川越中学校前の道路は国が管理する道路であり、信号機の管理は三重県警察本部です。川越町が直接時間調整が出来ない仕組みとなっています。いただいたご意見は、川越町から警察へしっかり伝えておきます。また、できる限り通学路で使うトンネルの利用をみんなに呼びかけてください。

あいあい図書室にある小説のシリーズを全て置く考えはありませんか また、小説を増やす考えは



問 小説シリーズが全てそろってないと最後の結末が読めないことから、シリーズをそろえることは出来ませんか。また、小説を増やす考えはありませんか。

答 小学生向けの小説は２６０００冊ありますが、シリーズの本がそろっていないものもあり、調べさせて頂きます。状況によっては新たに購入します。また、小説を増やす考えはについて、毎年人気のある小説など購入し増やしています。購入希望があればカウンターに準備している紙に予約してください。

高さ67mの川越ドームを造る考えは



北小学校6年1組
川上　葵 議員

問 川越町にはプロのスポーツを観戦したり、大きなイベントをする場所がありません。また雨天でも遊べる大きな場所もありません。大きな川越ドームを造れませんか。

答 川越町は小さな町なので新たに高さ67ｍの川越ドームを造る場所の確保はとても難しいです。運動施設として川越町総合体育館を使っていただけたらと思います。

ダンス教室前にあるトンネルに街灯をつけては



問 ＴＹＪＤ　ＤＡＮＣＥ　ＳＴＵＤＩＯ前の高速道路の下にあるトンネルが暗くて危ないです。犯罪が起きる可能性があります。安全確保のためにも街灯をつけられませんか。

答 この場所は国と川越町が交わり管理する場所となり、川越町だけの判断では対応できません。皆さんの安全を第一に考え、国などの関係する機関と今後しっかりと協議を進め、対応を検討していきます。

川越緑地に遊具を増やすことはできますか



南小学校6年B組
奥村　莉子 議員

問 川越緑地公園の遊具のサイズが全体的に小さいと思います。幅広い年齢の人が楽しめるように遊具を改良する考えはありますか。

答 川越緑地公園（ＴＥＲＡ川越火力発電所様が管理している施設）は、①くつろぎゾーン（花などが楽しめる）②コミュニティーゾーン（遊具などが設置され遊べる）③スポーツゾーン（レクリエーションなどが楽しめる）④自然林ゾーン（林の中を散策して楽しめる）、この４つに分かれており、多くの方が利用されている公園です。遊具は小さいお子さん向けのため、高学年向けに改良することは難しく、その他のゾーンへの遊具の設置・増設も難しいとのことですので、ご理解ください。

南小学校の人も北小学校区に行きやすくするため、バス停の数や本数を増やすことはできますか



問 ふれあいバスの本数やバス停の数を増やし、日曜日も運行するなどして、運行について見直す考えはありますか。

答 令和6年10月、ワゴン車タイプに小型化し、狭い道にも対応でき、身近な場所にバス停も設けました。1日8便から12便に増便し、2台で役場を中心に北・南を8の字に巡回することで、より多くの方にご利用いただけるようになりました。また、日曜日の運行は、アンケート調査で「利用予定がない。」との回答が最も多い状況などもあり、運行しておりません。若い世代の皆さんのご意見も大切にし、よりよい「ふれあいバス」となるよう取り組んでまいります。

自転車登校やスクールバスを運行する考えは



北小学校6年1組
儀賀　光治 議員

問 最近、気温が異常に高い日が多いです。登校するのに自宅から15分もかかります。熱中症を防ぎたいので、早く楽に学校に行ける自転車の使用やクーラーの効いた快適な空間でいけるスクールバスの運行はできませんか。

答 1年生から6年生まで安全に登校できるように通学班で登校しています。これは1年生にとって大きな安心に繋がっています。スクールバスの運行は、文部科学省が徒歩での通学の距離の基準を４㎞以内と定めています。町内で通学距離が４㎞以上というケースはありません。よって運行の予定は今のところありません。

津波避難タワーを作るには



問 （家の）近くに津波避難タワーがありません。自宅の南福崎から朝日町まで逃げると1時間以上かかります。津波が来たときに間に合いません。そこで津波避難タワーを作るにはどうしたら良いですか。

答 当町では三重県が公表している津波浸水規定を元に防災対策を進めています。今の浸水規定では、新しく津波避難タワーを建設する予定はありません。一時的に津波から身を守るためには、津波避難ビルなどの関係施設があるのでそれを利用してください。

公園にごみ箱を置く考えは



南小学校6年A組
加藤ひなこ 議員

問 公園にごみ箱があると、ポイ捨てする人が少なくなり、公園を掃除する人が掃除しやすいと思う。町としての考えは。

答 川越町では、環境美化を図り、快適な生活環境を確保するために、川越町を美しくする条例がつくられています。この条例では、外で遊んで出たごみは自宅に持ち帰って捨てることや、公園などの公共の場所にごみを不法投棄してはならないルールと定められています。一人一人が意識して、ごみのない美しい川越町をつくるために、公園や役場などにごみ箱はあえて置いていません。

公園を利用したときに出たごみは、自宅に持ち帰り、誰もが気持ちよく利用できるようポイ捨てごみのない美しい川越町であるように、協力をお願いします。

ライオン公園のトイレを改善する考えは



南小学校6年B組
小川　友良 議員

問 近くのライオン公園をよく利用するがトイレに入ると、虫が寄っていたり、床が汚れていたりすることを目にします。またトイレも和式で使いにくい、トイレットペーパーがなかったりする。トイレに行きたくても入れないので改善するお考えはありませんか。

答 一部の公園利用者のマナー違反やいたずらにより、地域の皆さんに清掃活動等を行っていただいても、維持管理が難しいということもあり、自治会（区）の意見によりトイレを設置していない公園もあります。トイレが設置してある公園についても、トイレットペーパーの補充などの維持管理や、そのトイレを和式から洋式に替えることについては、自治会（区）の対応と判断をお願いしています。

自分の悩みが匿名で相談できるところはありますか



問 自分の悩みが匿名で相談できるところはありますか。自分の悩みなどを人に知られたくない子のために、相談できる場所があるとよいと思います。川越町には、こども家庭センターというものが令和8年4月に開設されたらしいですけど、子どもだけでも相談はできますか。また、匿名で連絡するにはどうしたらいいですか。

答 今年4月にこども家庭センターが開設されました。ここでは、子どもだけでも相談することができ、友達、家族、小さなことでも大丈夫です。心配事があるときは遠慮なく相談してください。窓口に来るのが難しい場合や、匿名で相談できるこども家庭センター相談窓口というフォームが川越町のホームページにあります。次に、こどもほっとダイヤルについて、これは、電話やＬＩＮＥを利用して相談できる三重県の窓口で、こちらも名前を言わずに相談することができ、誰にも知られずに自分の気持ちを話すことができるので、安心して使ってください。

教室の机の面積を広くしたり、古い扇風機を交換する考えはありますか



南小学校6年B組
伊藤　慶亮 議員

問 机が狭く、教科書やノートを置くと物を落とし、危ないことがあります。また、扇風機が古く向きが変わらず、風が届かない席もあります。暑い日でも、みんなが快適に集中できる教室にしてはどうでしょうか。

答 現在、ＪＩＳ規格の机を使用しておりますが、教材増加に伴い、机の広さの改善を求める声を認識しています。今後は国や他自治体を参考に検討していきます。また、古い扇風機はエアコンの設置前の暑さ対策として設けられ、長年の使用で調子が悪くなったと考えます。修理可能なものは修理し、快適な学習環境の改善に努めていきたいと思います。

スクールゾーンへの車両進入に対する対策は



問 スクールゾーンに車が入ってはいけない時間帯に車が入ってきます。対策する考えは。

答 皆さんが安全な登下校できるように、早速、確認に行きます。川越町では、交通安全協会や役場、地域の皆さんと協力し、スクールゾーン周辺で定期的に街頭指導を行っていますが、いつも見守ることは難しいため周囲を確認して安全に登下校してください。危険な運転する車などを見かけたら先生やおうちの方に知らせてください。また、車のナンバーを覚えておくと警察への通報に役立ちます。これからも各関係機関や地域と協力し、交通安全対策に取り組んでまいります。

危険な交差点に横断歩道を作る考えは



問 交通安全に関する質問をします。具体的には、たかん家のラーメン前の広い自動車道路です。そこには横断歩道がありません。車が次々と通るため、大変危険。この前も車にぶつかりそうになって、危険な思いをしました。危険な交差点に横断歩道を設置する考えはありませんか。

答 横断歩道は川越町が自由に道路に線を引けるわけではありません。具体的な条件としては、車や道路を渡る人が多くて、歩行者の安全を守る必要がある場所や、お店や学校など、たくさんの人が集まる施設が近くにある場所などがルールとして決められています。ルールと照らし合わせて必要と判断すれば川越町から警察に対して話し合いを行います。

学校の体育館にエアコンを設置する考えは



北小学校6年3組
後藤　錦侍 議員

問 学校の体育館は、寒かったり暑かったりして、授業にあまり集中ができません。熱中症対策も必要ですが、学校の体育館にエアコンを設置する考えはありますか。また、中学校の体育館へも設置することはできないですか。

答 川越町では、児童生徒の皆さんの熱中症対策のため、各教室や特別教室などにエアコンが設置されていますが、体育館には小・中学校ともに未設置のため、スポットクーラーと大型扇風機で対応しています。町も児童生徒の皆さんが気持ちよく体を動かすことや、避難された方が安心して避難所生活を送るために、学校の体育館はとても大切な場所であると認識しています。体育館へのエアコンの設置は、今後、川越町の大きな課題として捉え、しっかりと考えて行きたいと思っています。

鳥が住み着く北小学校の外トイレの改修を



問 北小学校の外のトイレはとても汚れていて、鳥やカラスがすみ着き、蜂の巣とかもあるので、改修することはできないですか。入り口が網になっているので、ドアに替えることはできないですか。

答 北小学校の外のトイレは、もともとドアが設置されておらず、ハトやカラスなどが住み着かないよう、学校の要望を受け、役場でドアの設置を検討しましたが、費用の問題からトイレの入り口に目の細かなネットを設置し、鍵を付けた対策となっていますので、トイレを使用したり、中に入ったりした時は、確実にネットを閉め、鳥が入らない対応をお願いします。ドアの設置やトイレの改修工事などについては、今後、学校と相談をしながらしっかりと考えたいと思います。





子ども議会日程

7月21日　事前研修会

8：45　議場で説明会

▼

9：30　全員協議会室で
質問通告書の作成





8月7日　子ども議会本番

9：00　一日議員任命式

▼

9：15　リハーサル

▼

10：00　子ども議会開会

▼

11：45　終了後写真撮影









第６回子ども議会開催

６回目となる子ども議会を開催しました。今年も川越南・北小学校６年生の代表12名が子ども議員となり、各クラスで学習したことをもとに質問を話し合いました。７月21日の事前研修会では、議員と一緒に２問の質問通告書を作成し、８月７日の子ども議会に向けて一般質問の準備をしました。当日は、多くの方に傍聴にお越しいただき、子どもたちは緊張していたようですが、落ち着いて堂々と質問し、答弁もしっかり耳を傾ける姿がとても印象的でした。この貴重な経験を、ぜひこれからの学校生活や将来に生かしていただければ幸いです。最後になりましたが、子ども議会の開催にご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。今後も継続してまいりますので、子ども議会への傍聴・応援にご協力をお願いいたします。子どもたちの未来を、みんなで応援していきましょう！

子ども議会委員会　寺本　由美